

劇場やホール、美術館など、様々な分野の芸術に触れることができる「文化施設」。これらの施設が地域においてなぜ必要なのか、そしてまちづくりにどのような役割を果たしているのか。文化にあふれるまちを目指すため、新しい文化施設の可能性を一緒に考えてみませんか？

文化施設とまちづくり シンポジウム

1 講演

公共文化施設の公共性と文化的commonsの形成

藤野 一夫 氏 (兵庫県立芸術文化観光専門職大学 副学長)



2 パネルディスカッション 文化施設の可能性をひらく

モデレーター 萩原 雅也 氏 (大阪樟蔭女子大学 名誉教授)

パネリスト 上田 假奈代 氏 (NPO法人こえとことばとこころの部屋(ココルーム)代表)

風間 勇助 氏 (奈良県立大学地域創造学部 講師)

藤野 一夫 氏 (兵庫県立芸術文化観光専門職大学 副学長)

奈良市 (*調整中)

令和6年

6/22



事前申込

参加無料

(定員:75名)

14:00 - 16:00

(13:30受付)

奈良市音声館ホール (奈良市鳴川町32-1)

主催 奈良市

申込締切

6/18

火

1 第2次
奈良市文化
振興計画

市民の文化に対する意識の高揚に関すること

5 第2次
奈良市文化
振興計画

文化を担う人材の育成

講演：藤野 一夫

1958年東京生まれ。兵庫県立芸術文化観光専門職大学副学長、神戸大学名誉教授。平成19年度より21年度まで、文部科学省・現代的教育ニーズ取組支援プログラム（現代GP）「アートマネジメント教育による都市文化再生」事業推進責任者。ベルリン自由大学国際高等研究所フェロー。専攻：ドイツ哲学・思想史、音楽文化論、文化政策学、アートマネジメント。『みんなの文化政策講義 文化的コモンズをつくるために』（水曜社）他著書多数。

モデレーター：萩原 雅也

1958年生まれ。大阪樟蔭女子大学名誉教授。大阪府教育委員会社会教育主事。大阪樟蔭女子大学教授を経て現職。著書に『創造の場から創造のまちへ クリエイティブシティのクオリア』（水曜社）他。奈良市文化振興計画推進委員会会長。

パネリスト：上田 假奈代

1969年吉野生まれ。詩人、詩業家。3歳より詩作、17歳から朗読をはじめ。2001年「ことばを人生の味方に、詩業家宣言」。2003年、大阪・新世界で喫茶店のふりをしたアートNPO「ココルーム」を立ち上げ、2012年「釜ヶ崎芸術大学」開講。ゲストハウスの運営や井戸を掘るプロジェクトなど、あの手この手で地域との協働を図る。奈良市文化振興計画推進委員。

パネリスト：風間 勇助

1991年静岡県生まれ。現在、奈良県立大学地域創造学部講師。専門はアートマネジメント、文化政策。東京藝術大学にてアートプロジェクトを実践しながらアートマネジメントを学ぶ。東京大学大学院文化資源学専攻に進学し刑務所と芸術についての研究を行い、全国の受刑者から文芸作品を公募した「刑務所アート展」を開催する。この社会で埋もれてしまうかもしれない小さな声に、どのように寄り添い社会に表現や対話の場を生み出せるかを考えている。奈良市文化振興計画推進委員。

[申込方法]

市ホームページの申込フォーム、又はハガキ、FAX、Eメールにて以下の内容を明記してお申し込みください。（*応募多数の場合は抽選となります）



- ①講座名 ②受講参加人数 ③住所 ④氏名 ⑤電話番号 ⑥メールアドレス
 - ⑦本テーマに関して登壇者にお答えいただきたい質問等があればご記載ください。
- ※③④⑤⑥：代表者のみ。 ※⑦：全ての質問へのお答えはできません。予めご了承ください。

← **申込フォーム** <https://logoform.jp/form/p6et/582845>

[問合せ・申込先]

奈良市 市民部 文化振興課 〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目1-1

TEL：0742-34-4942 FAX：0742-34-4728

Eメール：rinjibunka@city.nara.lg.jp

文化施設とまちづくりシンポジウム・FAX申込書

氏名			参加人数	
住所				
電話番号		FAX番号		
メールアドレス				

*本テーマに関して登壇者にお答えいただきたい質問等があればご記載ください。（※全ての質問へのお答えはできません。予めご了承ください）

